

第194回 信用保証利用企業動向調査

(平成29年7～9月期実績、平成29年10～12月期見通し)

福岡県信用保証協会（本所：福岡市博多区 会長：山崎建典）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区 代表取締役総裁：細川興一）と共同で、福岡県信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向を把握するため、四半期毎にアンケートを実施のうえ発表しています。

なお、次回の発表は平成30年2月を予定しています。



— 今回の調査 —

【調査時点】	平成29年9月中旬
【調査対象】	1,772企業
【有効回答数】	474企業（回答率26.7%）
【調査方法】	封書によるアンケート調査



～ 福岡県内の景況・金融動向 ～

「県内信用保証利用企業の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いています」

生産・売上 卸売業、サービス業で改善しましたが、製造業、小売業、建設業で悪化しました。

採算 製造業、小売業で悪化しましたが、卸売業、サービス業、建設業で改善しました。

資金繰り 卸売業、サービス業で改善しましたが、製造業、建設業、小売業で悪化しました。

借入難易感 卸売業、小売業で改善しましたが、製造業、サービス業、建設業で悪化しました。

■ お問い合わせ先

保証統括部 保証企画課 渡邊・内田 電話092(415)2609

URL : <http://www.fukuoka-cgc.or.jp/> Mail : h-suisin@fukuoka-cgc.or.jp

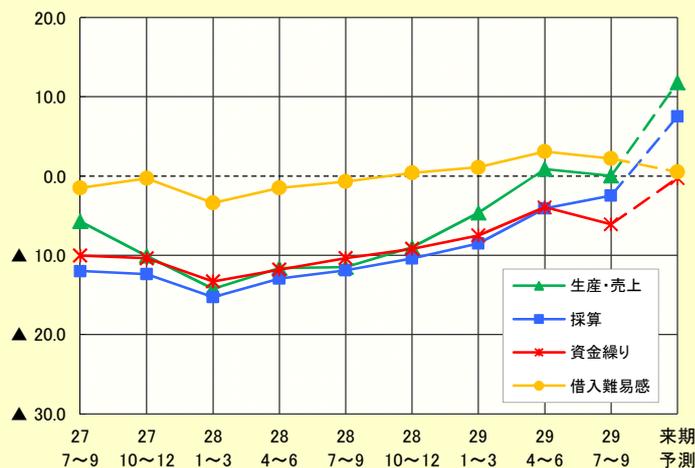
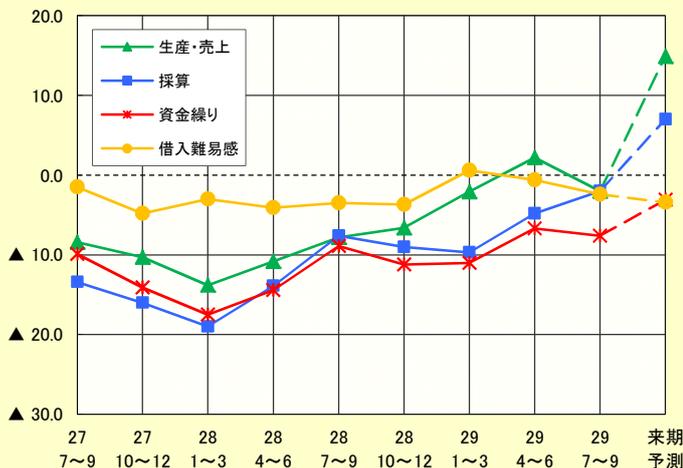
総合DIの推移

コメント ~全国・福岡の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いている~

今期調査(平成29年7~9月期)による景況動向指数は、前期(平成29年4~6月期)実績に比べ、全国値、福岡値ともに採算DIでやや改善、生産・売上DI、資金繰りDI、借入難易感DIでやや悪化しました。
 来期予測について、全国、福岡ともに借入難易感DI以外で改善する見込みとなっています。

福岡

全国



※景気動向指数DI(Diffusion Index)とは・・・

景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。



TOPICS (「継続型短期保証BIG」の取扱期間延長)

「継続型短期保証BIG」は経常運転資金の一部について、定時償還のない一括払いの短期資金を一定期間継続してご利用いただくことにより、疑似資本的な安定した資金調達を可能とする商品です。

平成28年5月より取り扱いを開始しておりますが、好評につき、**取扱期間を平成30年3月30日まで延長**しています。

対象要件	次の全ての要件を満たす保証対象中小企業者 (1)1期以上の決算(確定申告)を行っている方 (2)《法人の場合》直近決算において経常利益を計上している方 《個人事業者の場合》直近の確定申告における申告所得金額が200万円以上の方 ※自治体融資制度を利用する場合は、利用する制度要綱等の要件を満たすこと																				
融資限度額	1中小企業者一口限り、100万円以上5,000万円以下(既存の「継続型短期保証」の残高を含む) 但し、直近決算における平均月商2倍の範囲内																				
保証期間	1年(但し、終期は決算申告期限から概ね2か月以内)																				
資金使途	運転資金(既存の「継続型短期保証」の借換のみ可)																				
貸付形式	証書貸付・手形貸付																				
返済方法	一括返済																				
担保/連帯保証人	担保は必要に応じ/連帯保証人は原則として法人は代表者、個人は不要																				
貸付利率	年1.0% ※自治体融資制度を利用する場合は、利用する制度要綱等に定められた利率																				
信用保証料	基準保証料率から0.1%引き <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>料率</td> <td>1.80%</td> <td>1.65%</td> <td>1.45%</td> <td>1.25%</td> <td>1.05%</td> <td>0.90%</td> <td>0.70%</td> <td>0.50%</td> <td>0.35%</td> </tr> </tbody> </table> ※自治体融資制度を利用する場合は、利用する制度要綱等に定められた保証料率が適用されるため、0.1%引きは適用されません。	区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	料率	1.80%	1.65%	1.45%	1.25%	1.05%	0.90%	0.70%	0.50%	0.35%
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9												
料率	1.80%	1.65%	1.45%	1.25%	1.05%	0.90%	0.70%	0.50%	0.35%												
その他の保証料割引	1.「会計参与設置会社」は適用保証料率から0.1%差し引きます 2.不動産等担保の提供がある場合は適用保証料率から0.1%差し引きます																				
取扱期間	平成28年5月9日(月)~平成30年3月30日(金)保証協会申込受付分まで																				
更新期間	初回申込が平成29年3月31日(金)までの取扱分は平成34年3月31日(木)保証協会申込受付分まで 初回申込が平成29年4月3日(月)以降の取扱分は平成35年3月31日(金)保証協会申込受付分まで																				



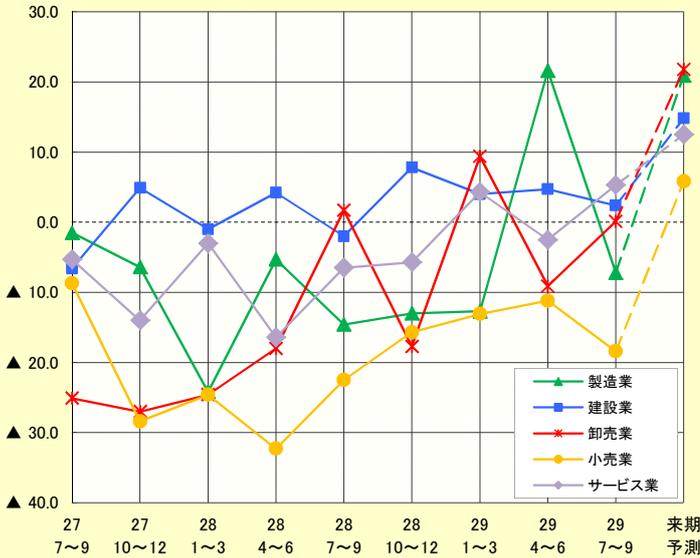
詳しくはお問い合わせください。



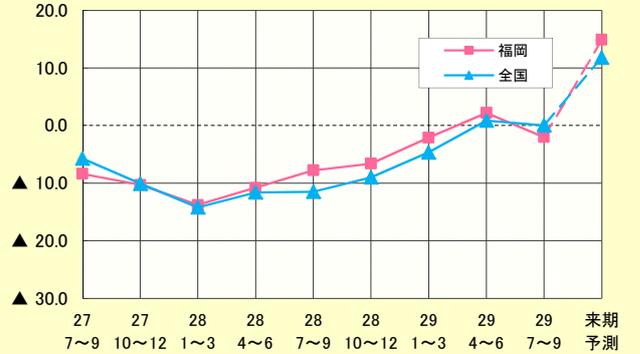
コメント ～卸売業、サービス業で改善し、製造業、小売業、建設業で悪化～

生産・売上DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ4.2ポイント悪化し、▲2.0となりました。
業種別では、前期実績に比べ卸売業で9.2ポイント、サービス業で7.8ポイント改善し、プラス水準に転じています。一方で、製造業で28.8ポイント、小売業で7.2ポイント、建設業で2.3ポイント悪化しました。
来期予測では、すべての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の生産・売上DI推移(業種別)



全国と福岡県の生産・売上DIの総合



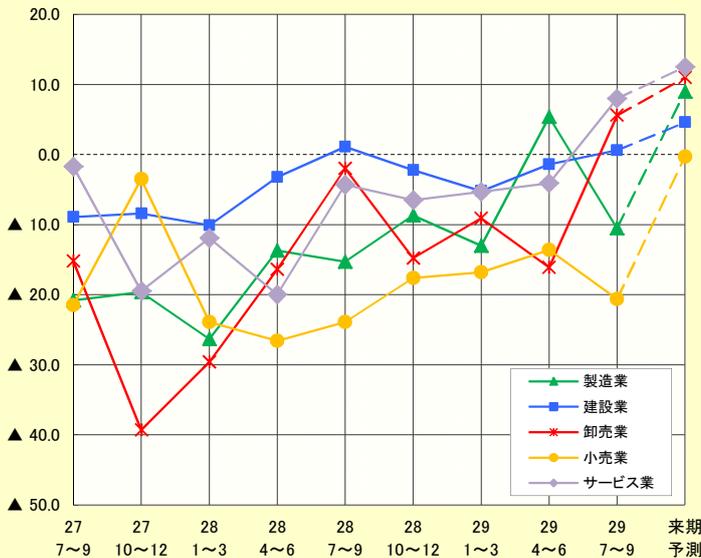
	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	12.4	12.4	▲ 2.0	14.9
製造業	17.3	17.3	▲ 7.2	20.9
建設業	14.7	14.7	2.4	14.8
卸売業	11.9	11.9	0.1	21.8
小売業	1.8	1.8	▲ 18.4	5.8
サービス業	15.0	15.0	5.3	12.5

採算DI

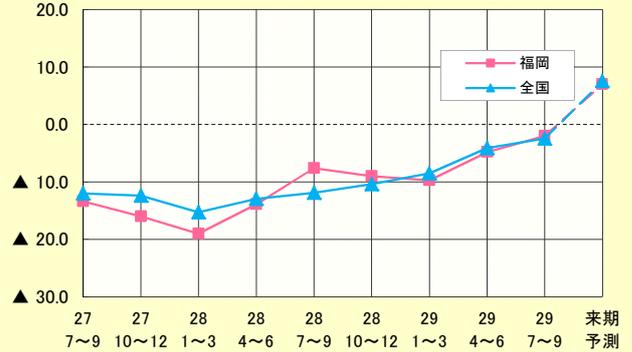
コメント ～製造業、小売業で悪化し、卸売業、サービス業、建設業で改善～

採算DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ2.8ポイント改善し、▲2.0となりました。
業種別では、前期実績に比べ、製造業で15.9ポイント、小売業で7.0ポイント悪化しました。一方で、卸売業で21.7ポイント、サービス業で12.1ポイント、建設業で2.0ポイント改善し、プラス水準に転じています。
来期予測では、すべての業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の採算DI推移(業種別)



全国と福岡県の採算DIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	4.1	4.1	▲ 2.0	7.0
製造業	1.9	1.9	▲ 10.5	9.0
建設業	2.7	2.7	0.6	4.6
卸売業	5.5	5.5	5.6	11.0
小売業	3.3	3.3	▲ 20.6	▲ 0.3
サービス業	7.5	7.5	8.0	12.5

資金繰りDI

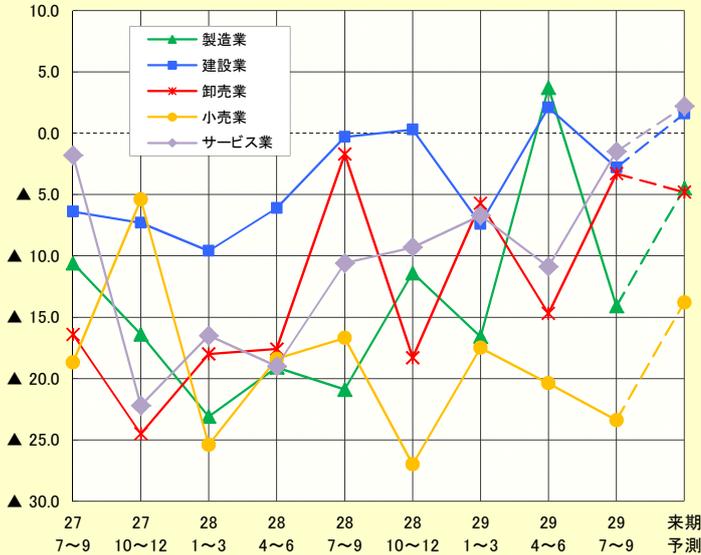
コメント ~卸売業、サービス業で改善し、製造業、建設業、小売業で悪化~

資金繰りDIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ0.9ポイント悪化し、▲7.6となりました。

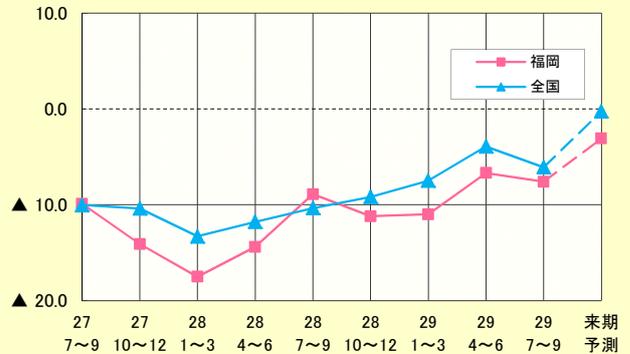
業種別では、前期実績に比べ、卸売業で11.4ポイント、サービス業で9.4ポイント改善しました。一方で、製造業で17.8ポイント、建設業で4.9ポイント、小売業で3.0ポイント悪化しました。

来期予測では、卸売業以外の業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の資金繰りDI推移(業種別)



全国と福岡県の資金繰りDIの総合



	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 3.7	▲ 7.6	▲ 3.1	▲ 3.1
製造業	▲ 2.8	▲ 14.1	▲ 4.5	▲ 4.5
建設業	0.2	▲ 2.8	1.6	1.6
卸売業	▲ 13.2	▲ 3.3	▲ 4.8	▲ 4.8
小売業	▲ 8.7	▲ 23.4	▲ 13.8	▲ 13.8
サービス業	1.2	▲ 1.5	2.2	2.2

借入難易感DI

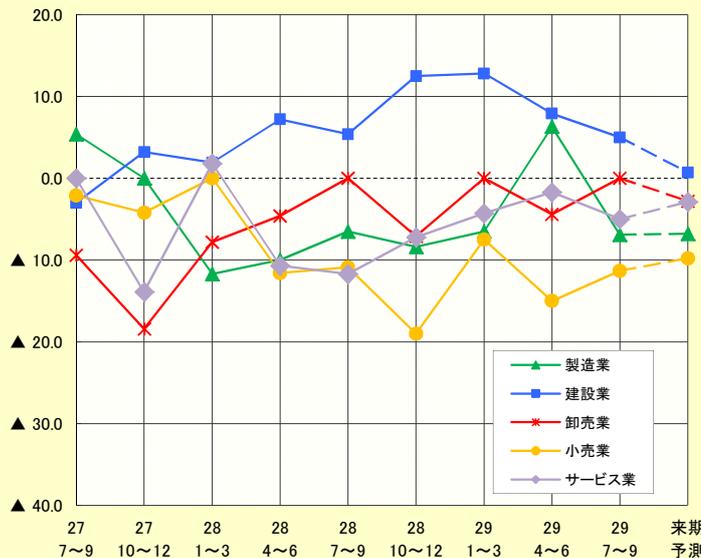
コメント ~卸売業、小売業で改善し、製造業、サービス業、建設業で悪化~

借入難易感DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ1.8ポイント悪化し、▲2.4となりました。

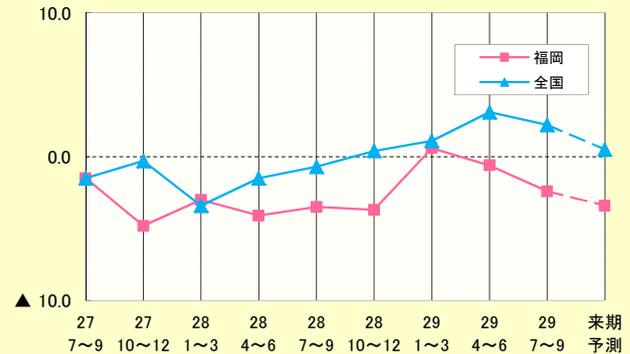
業種別では、前期実績に比べ、卸売業で4.4ポイント、小売業で3.7ポイント改善しました。一方で、製造業で13.2ポイント、サービス業で3.3ポイント、建設業で2.9ポイント悪化しました。

来期予測では、建設業、卸売業以外の業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の借入難易感DI推移(業種別)



全国と福岡県の借入難易感DIの総合

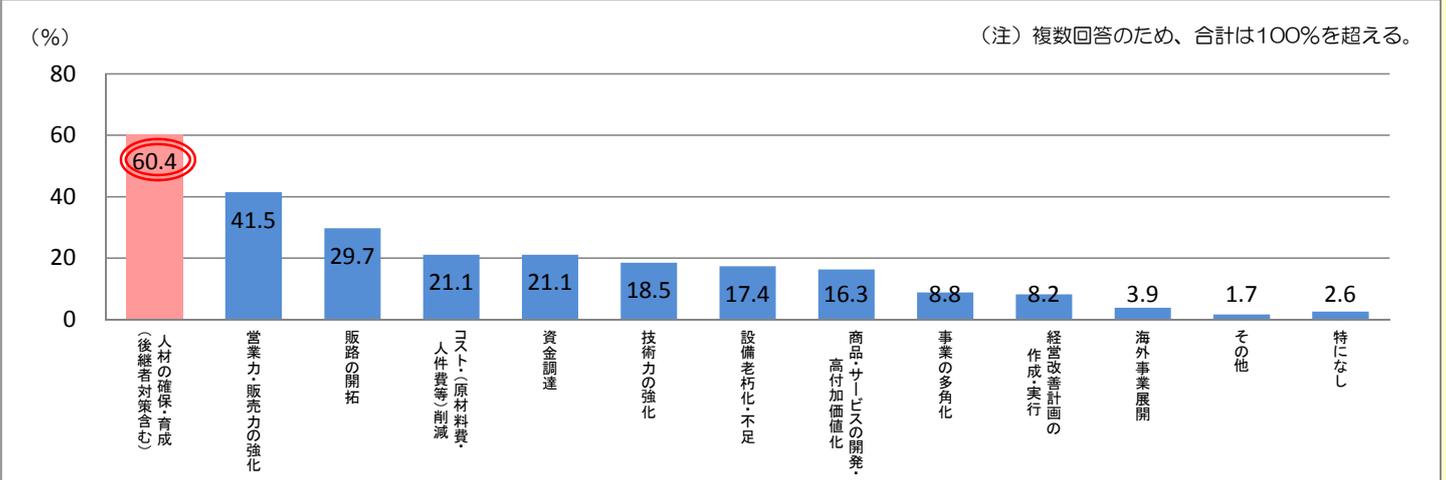


	福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 2.5	▲ 2.4	▲ 3.4	▲ 3.4
製造業	▲ 5.2	▲ 6.9	▲ 6.8	▲ 6.8
建設業	3.9	5.0	0.7	0.7
卸売業	▲ 7.7	0.0	▲ 2.8	▲ 2.8
小売業	▲ 12.0	▲ 11.3	▲ 9.8	▲ 9.8
サービス業	3.4	▲ 5.0	▲ 2.9	▲ 2.9

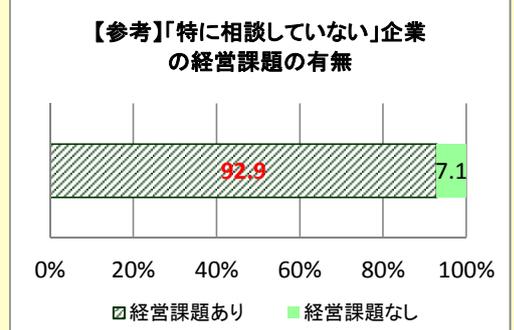
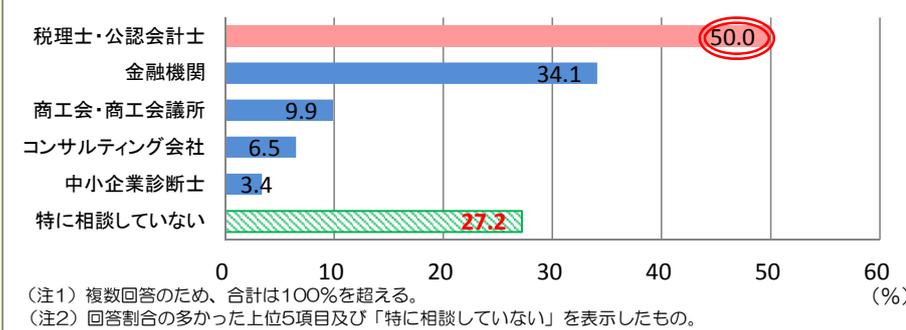
コメント 経営課題・経営支援について

- (1) 信用保証利用企業が抱えている経営課題について、「人材の確保・育成(後継者対策含む)」との回答が60.4%で最多となり、次いで「営業力・販売力の強化」との回答が41.5%となっています。
- (2) 信用保証利用企業の経営課題における相談相手について、「税理士・公認会計士」との回答が50.0%で最多となり、次いで「金融機関」との回答が34.1%となっています。
一方、「特に相談していない」と回答した企業は27.2%となり、そのうち「経営課題あり」と回答した企業は92.9%となっています。
- (3) 金融機関や信用保証協会に求める経営支援について、(2)で経営課題を「相談している」企業、「相談していない」企業ともに、「地方公共団体の補助金・制度融資に係る情報提供」との回答が最多となり、次いで「業界動向・他社の成功事例等の情報提供」となっています。

(1) 信用保証利用企業が抱えている経営課題について



(2) 信用保証利用企業の経営課題における相談相手について



(3) 金融機関や信用保証協会に求める経営支援について

